

# 決算説明資料

2024年3月期 第3四半期



*Listed Company 4241*

2024年2月  
株式会社アテクト

# 2024年3月期 第3四半期 業績総括

---

# 全社連結業績

(単位:百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減率
売上高	2,212	2,450	10.8%
売上総利益	1,039	1,098	5.7%
	47.0%	44.8%	
営業利益	151	113	-25.0%
	6.8%	4.6%	
経常利益	169	125	-25.9%
第3四半期純利益	132	87	-33.7%

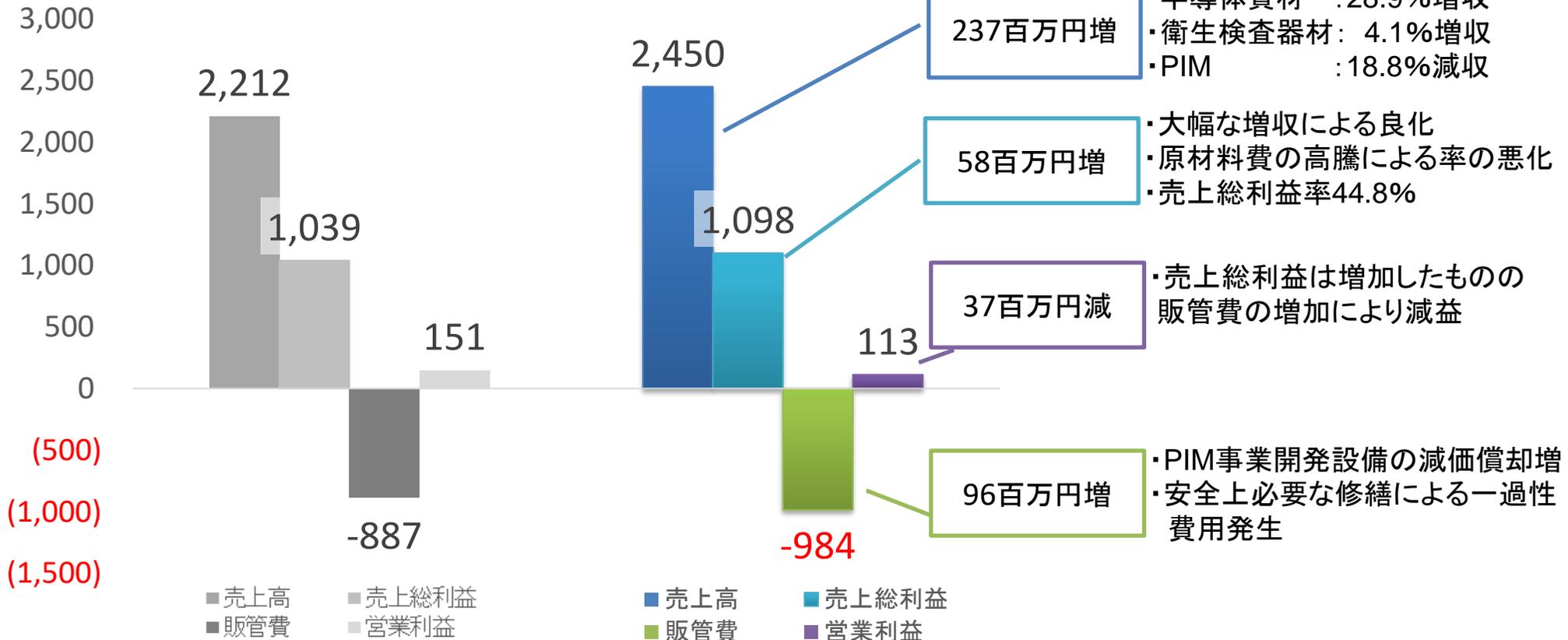
売上高については前年同期比で大幅に増収となったが、第3四半期以降の半導体資材事業及びPIM事業における需要の失速により、増収率は10.8%にとどまった  
安全上必要な修繕による一過性の費用発生により第3四半期単独では営業赤字となり、累計では減益となった

# 2024年3月期3Q収益サマリー

(単位:百万円)

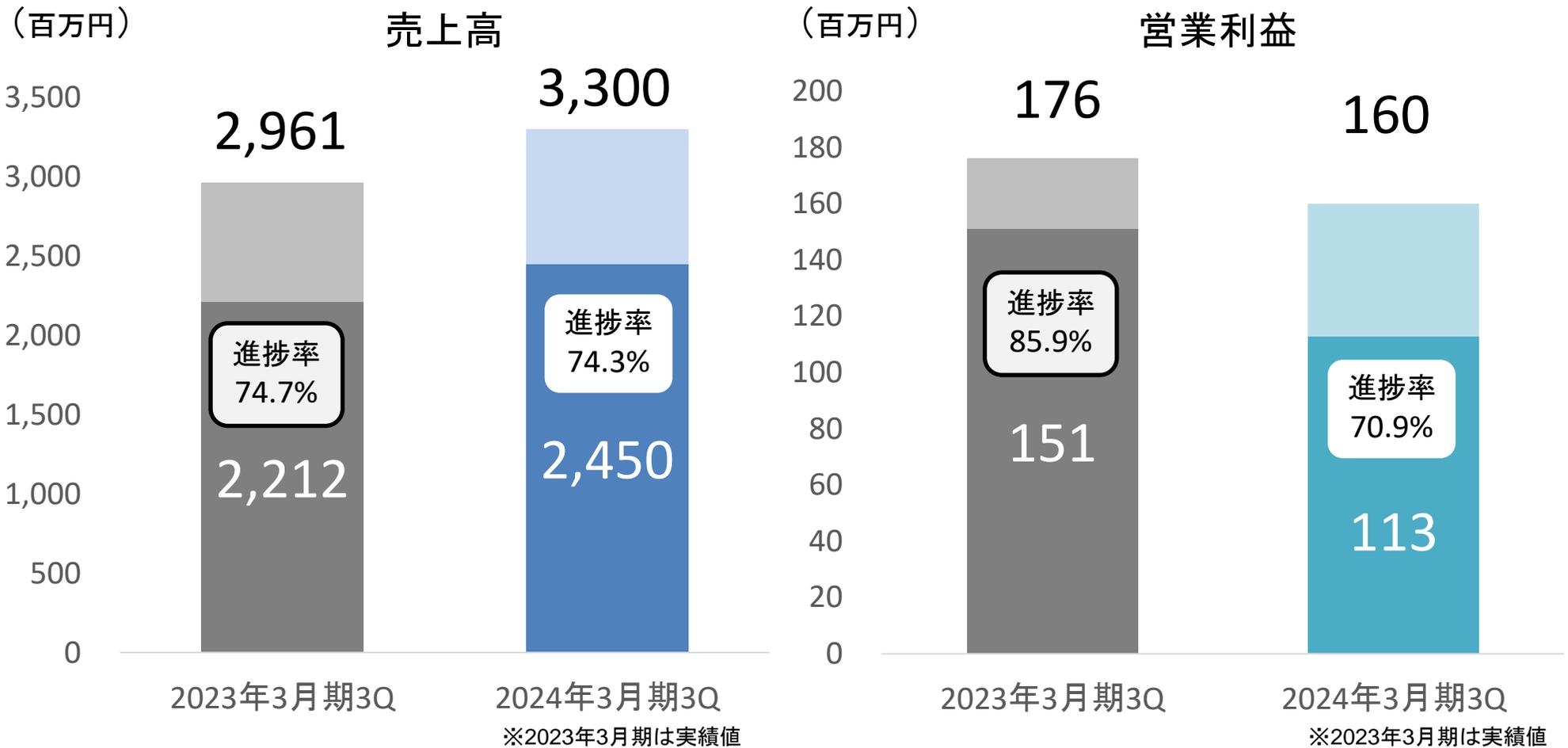
2023年3月期3Q

2024年3月期3Q



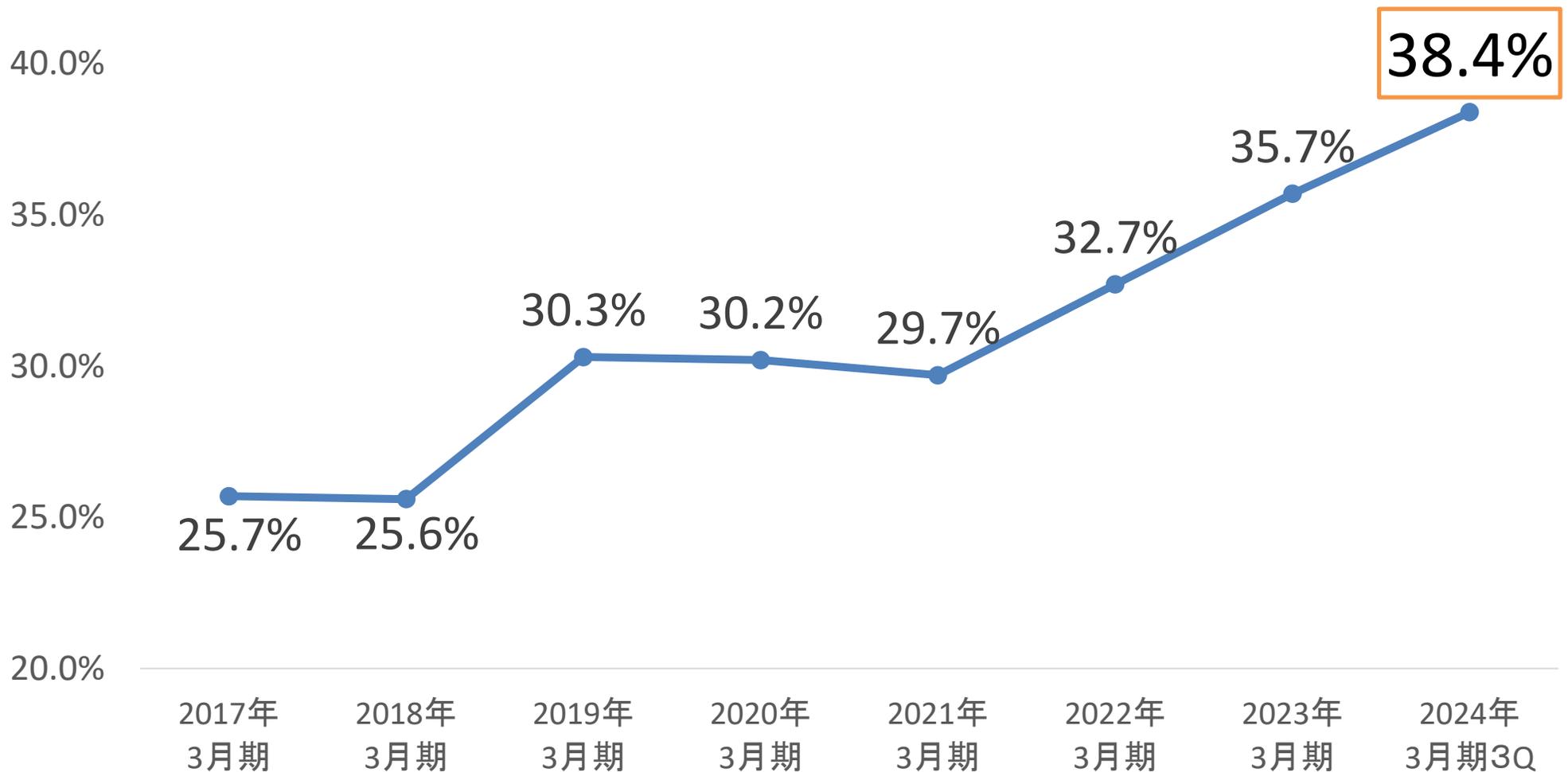
大幅な増収により、原材料費の高騰、減価償却費の増加を吸収しつつも、安全上必要な修繕による一過性費用発生のため、販管費増加となり営業利益は減益

# 今期計画に対する進捗



半導体資材事業及びPIM事業の高機能部品における需要動向や自動車用ターボ部品の本格受注再開時期について懸念があるため業績影響について引き続き精査

# 自己資本比率推移



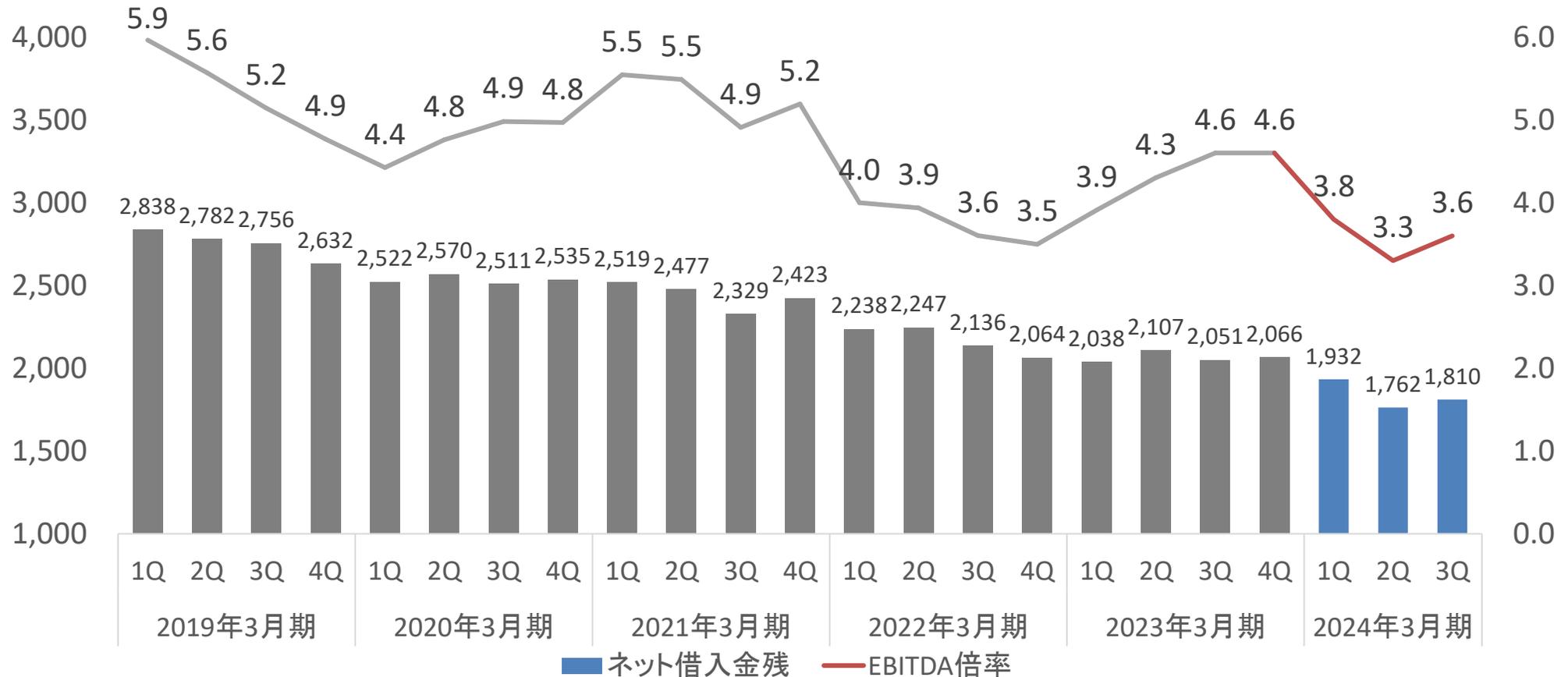
財務体質の改善は継続している

# ネット借入金/EBITDA倍率

(単位:百万円)

借入金をEBITDA(稼ぎ出す力)で割った年数

(倍)



※EBITDA 倍率 = ネット借入金残高 / EBITDA

経営改革により着実にネット借入金は減少している

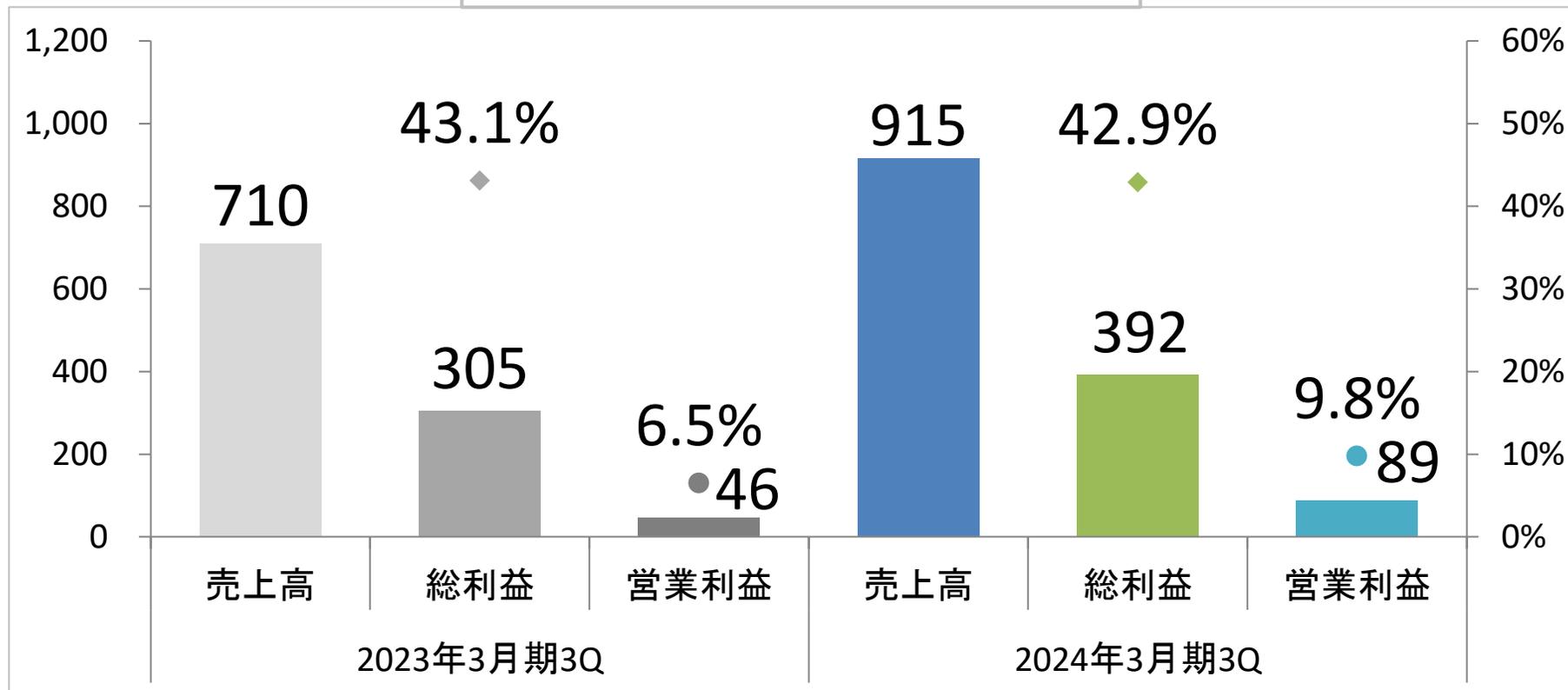
# 2024年3月期 第3四半期 セグメント別概況

---

# 1. 半導体資材事業

(単位:百万円)

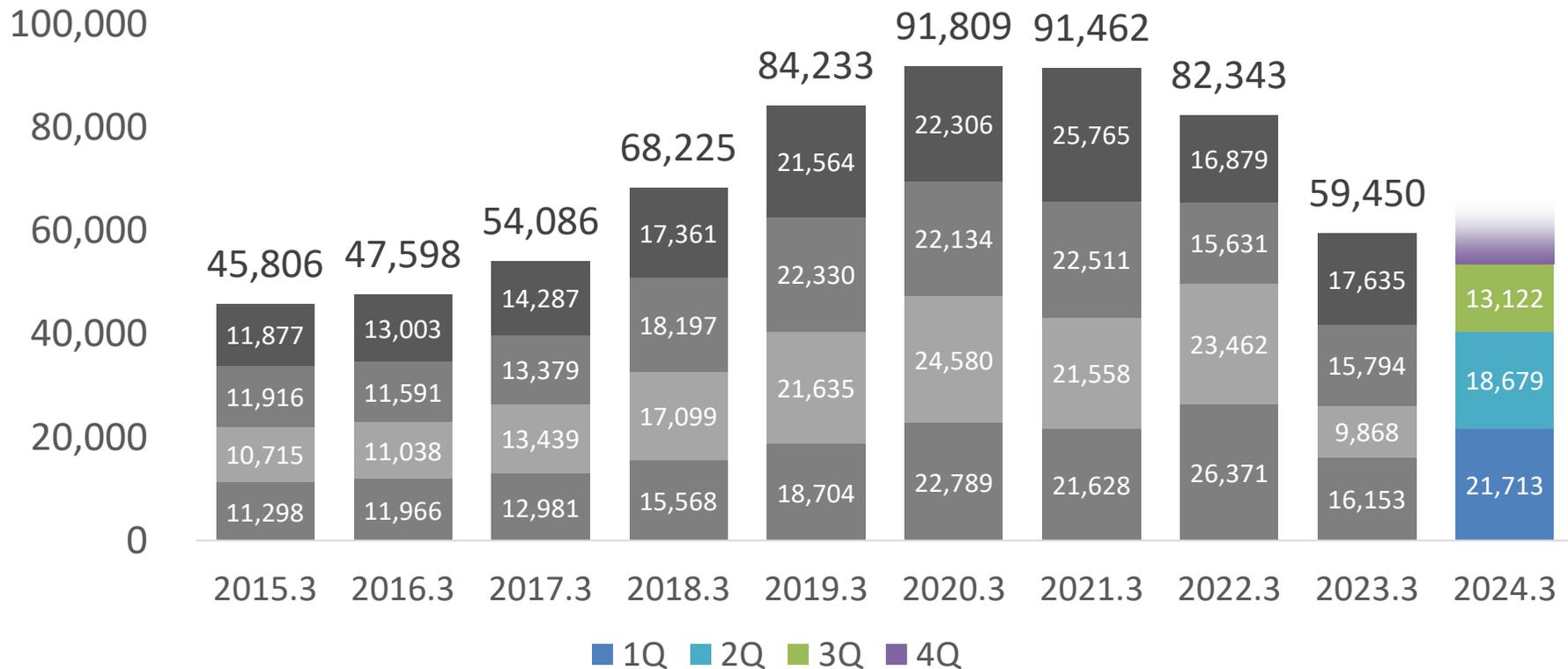
28.9%増収・93.9%増益



第3四半期累計では前年同期比で大幅な増収となった  
 液晶パネルの需要は第2四半期までは好調に推移していたが、第3四半期に入り大幅に受注が減少する結果となった

# 半導体資材事業出荷数量推移

(単位: 千m)

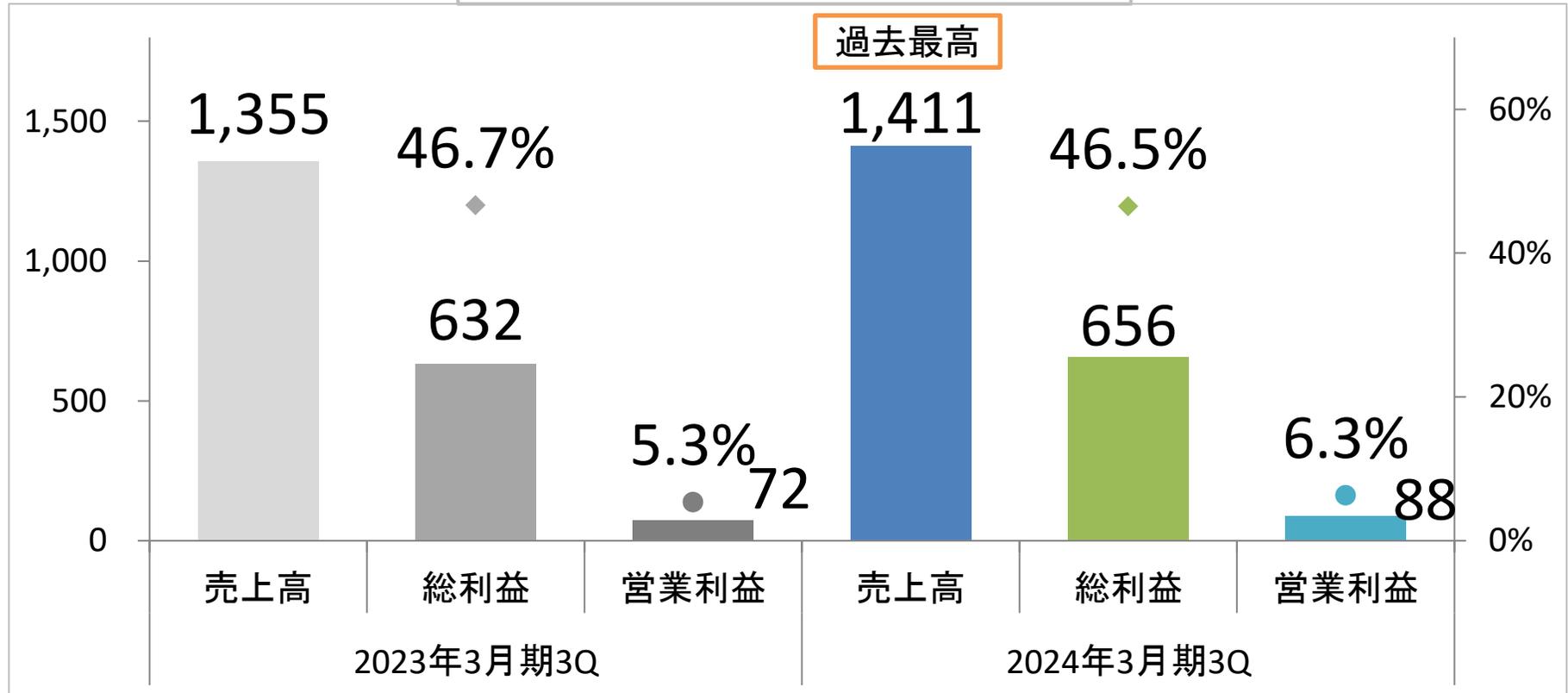


上半期の出荷数量は回復傾向にあったが、3Q以降再度の在庫調整局面となった本格的な回復時期は現在精査しているが、2024年4月頃まで続くものと思われる

## 2. 衛生検査器材事業

(単位:百万円)

4.1%増収・22.8%増益



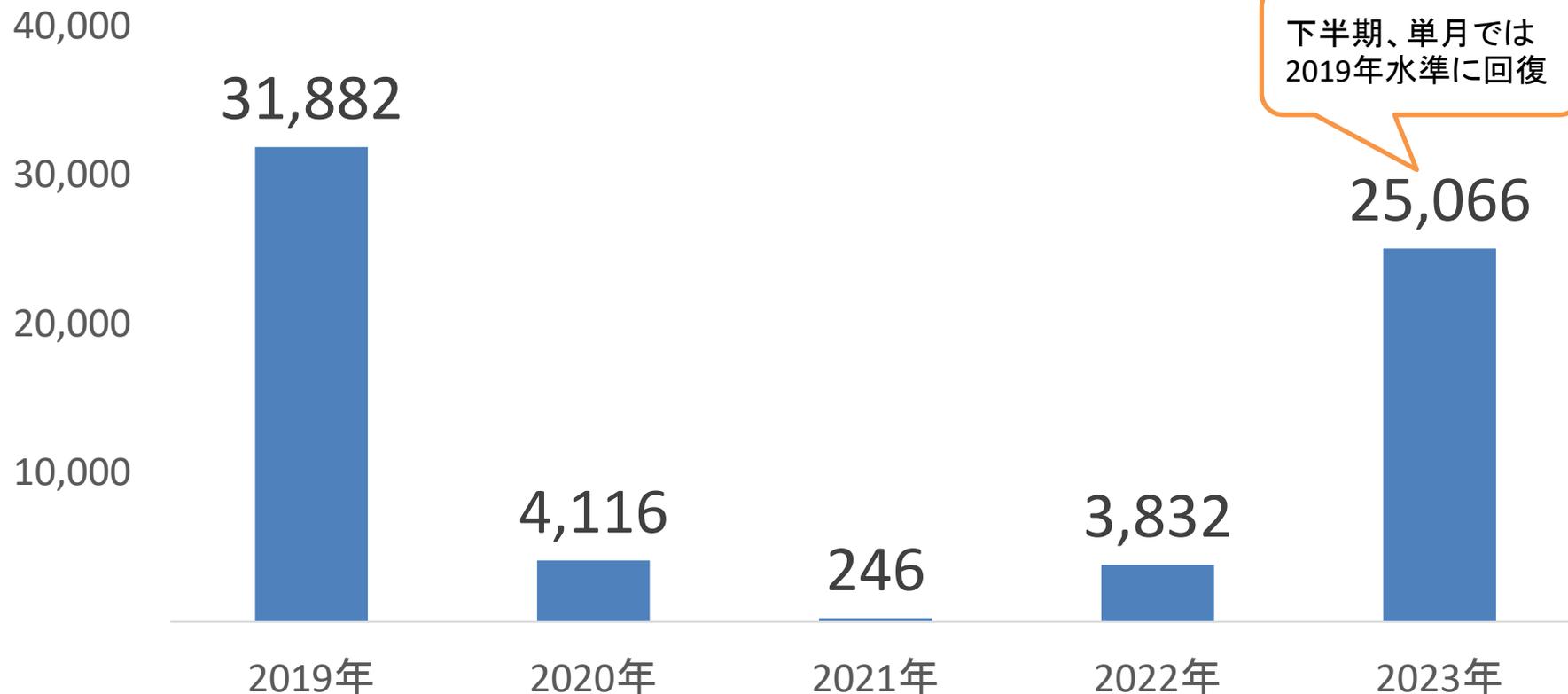
第3四半期累計では創業以来過去最高の売上高となった  
PS(ポリスチレン)材の価格は高止まりが続いているが、製造の合理化と販売価格の引き上げにより利益を確保

# 訪日客数の回復によるインバウンド需要の高まり

(単位:千人)

訪日外国人推移

下半期、単月では  
2019年水準に回復



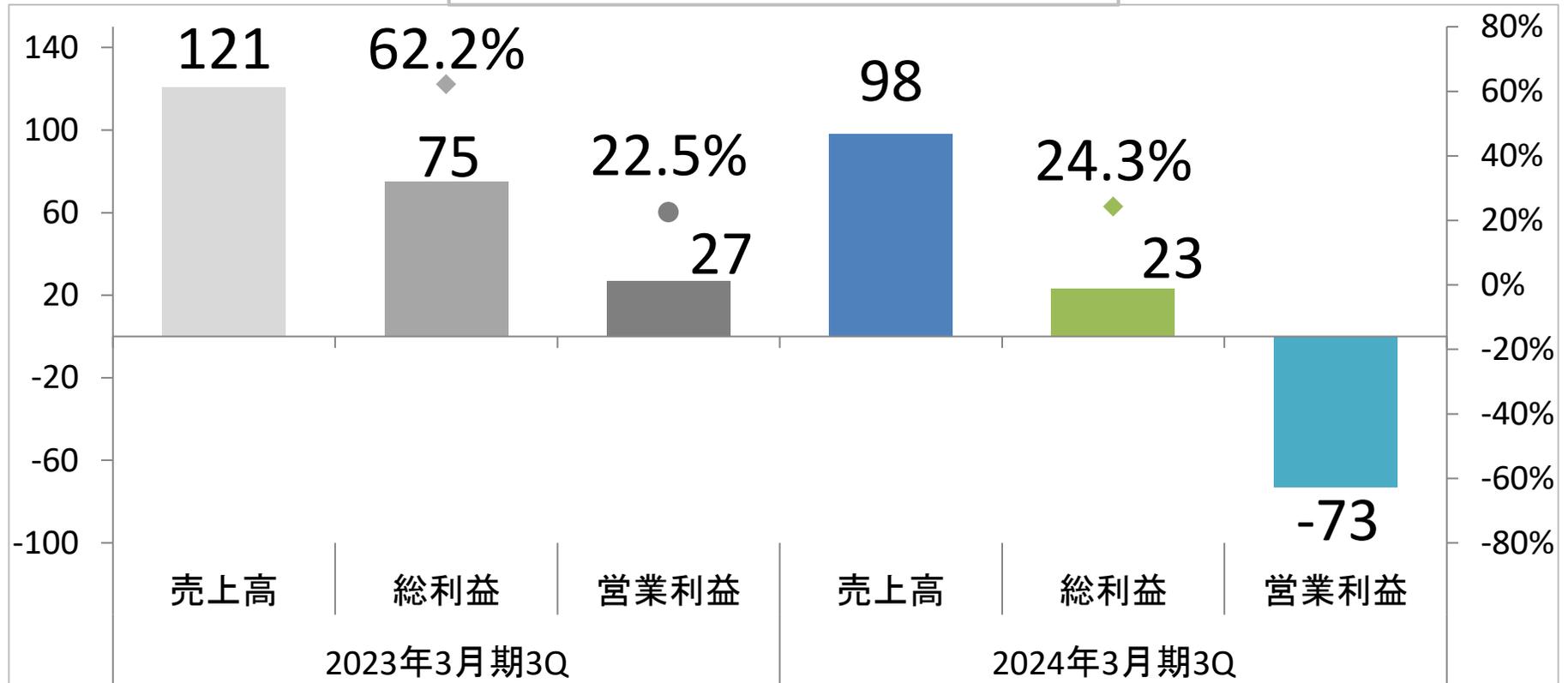
出典: 日本政府観光局(JNTO), 訪日外客統計

訪日外国人数の回復・増加により食品業界では外食需要や、お土産需要の増加が今後も見込まれる

### 3. PIM事業

(単位:百万円)

18.8%減収・営業損失73百万円



自動車用ターボ部品の仕様変更準備期間による受注減少  
 CMOSセンサー用セラミックス部品やボールねじ用部品等高機能部品は半導体製造装置等の需要減少の影響を受けて低調に推移した

# 新商品開発進捗

## 窒化アルミ絶縁基板

- ①量産において、より平面度を高めるための最適な成形法の技術開発
- ②多数の引合いの中から3社においてサンプル評価に進展  
⇒品質・性能の要求項目に関する評価を進捗中

## 窒化ケイ素絶縁基板

- ①東京都立大学と学術相談契約を締結し基礎研究を継続
- ②窒化物系セラミックスの熱特性、機械的特性の向上のための材料レシピの開発

## 金属3Dプリンタ用材料

- ①フィードストックタイプ試作・脱脂焼結完了済み、評価条件調整中
- ②造形機メーカーとシステム共同開発進行中  
⇒造形用に改良した材料で造形物を製作し、TCT Japan 2024(2024.1.31~2.2 東京ビッグサイト)にて展示

## 免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト IR・事業管理部

TEL:0748-20-3400

E-mail:ir@atect.co.jp